

第36回日本臨床整形外科学会 日整会単位について

No.	日にち	時間	セッション名	演題名	演者／所属	認定単位
1	7月16日(日)	8:25~9:25	特別講演1	整形外科の進歩と課題 日整会創立100年に向けて	中島 康晴 日本整形外科学会 九州大学大学院医学研究院 整形外科	N-11
2	7月16日(日)	13:20~14:20	特別講演2	慢性腰痛の原因, リスク因子, 予防と治療, 今後の展望	大島 精司 千葉大学大学院医学研究院 整形外科学	N-07 N-01 SS
3	7月16日(日)	9:35~10:35	基調講演	日本臨床整形外科学会の軌跡と今後の展望	新井 貞男 医療法人社団緑生会 あらい整形外科	N-14-5
4	7月16日(日)	14:40~15:40	招待講演2	内外情勢について	野田 佳彦 衆議院議員	N-14-5
5	7月16日(日)	10:45~11:45	招待講演1	Hip Arthroscopic Surgery:Surgical Indications, Clinical Application and Related Research	Yi-Sheng Chan President of Taiwan Orthopaedic Association (TOA)	N-11
6	7月16日(日)	15:50~16:50	文化講演1	医療と音楽関係 (ピアノ)	上杉 春雄 札幌麻生脳神経外科病院神経内科	N-14-5
7	7月17日(月)	13:10~14:10	文化講演2	大相撲 —歴史、名力士の怪我の逸話—	山内昌之 東京大学名誉教授	N-14-5 S
8	7月17日(月)	9:00~10:00	教育講演1	脊柱変形の診断と治療の現在と未来(思春期を中心に)	高相 晶士 北里大学整形外科学	N-07 SS
9	7月17日(月)	10:10~11:10	教育講演2	整形外科領域におけるロボット医療工学—現状と未来—	山崎 正志 筑波大学医学医療系整形外科	N-13 Re
10	7月17日(月)	13:10~14:10	教育講演3	ここまで分かった「がんロコモ」 —Onco-orthopaedicsという新たな領域—	河野 博隆 帝京大学医学部整形外科学講座	N-05 Re
11	7月17日(月)	14:20~15:20	教育講演4	整形外科医に役立つ関節リウマチの診断と治療の実際	勝呂 徹 日本人工関節研究所	N-06 R
12	7月16日(日)	13:30~14:30	スポンサード菜の花セミナー	骨粗鬆症の診断のピットフォール	齋藤 琢 東京大学大学院医学系研究科 整形外科学	N-04
13				繰り返す骨折、痛みは低ホスファターゼ症かも?~ALPチェックの重要性~	村田 博昭 パナソニック健康保険組合 松下記念病院	

No.	日にち	時間	セッション名	演題名	演者／所属	認定単位	
14	7月16日（日）	13：30～14：30	菜の花セミナー1	ゴルフパフォーマンス向上の戦略	白木 仁 筑波大学 体育センター	N-02	S
15	7月16日（日）	13：30～14：30	菜の花セミナー2	膝関節における再生医療の最前線	中村 憲正 大阪保健医療大学 スポーツ医科学研究所	N-12	
16	7月16日（日）	12：00～13：00	ランチオンセミナー1	RA診療ガイドラインにおけるフェーズ1治療を再考するー国内初のMTX皮下注射製剤への期待ー	片山 耕 片山整形外科リウマチ科クリニック	N-06	Re
17	7月16日（日）	12：00～13：00	ランチオンセミナー2	骨粗鬆症診療におけるクリニックの果たすべき役割～適切な薬剤選択とNudge理論を活用した治療継続～	村松 俊太郎 ザ・タワーくまさん整形外科	N-04	
18	7月16日（日）	12：00～13：00	ランチオンセミナー3	痛みの神経科学からみたさまざまな腰痛治療の位置付け	高橋 弦 医療法人社団 翠明会 山王整形クリニック	N-07	SS
19	7月16日（日）	12：00～13：00	ランチオンセミナー4	高齢化社会におけるリウマチ診療について	岡野 匡志 大阪公立大学医学部附属病院	N-06	R
20	7月16日（日）	12：00～13：00	ランチオンセミナー5	中高年の肩痛の診断と治療	高橋 憲正 船橋整形外科病院	N-09	
21	7月16日（日）	12：00～13：00	ランチオンセミナー6	OA治療におけるMRI診断の意義と活用	渡辺 淳也 都賀整形外科リハビリクリニック	N-12	
22	7月16日（日）	12：00～13：00	ランチオンセミナー7	入院予約・病床管理DX～新しいシステム（INSIGHT）を導入して	山浦 一郎 船橋整形外科病院	N-14-5	
23	7月16日（日）	12：00～13：00	ランチオンセミナー8	関節リウマチの次世代抗体療法 ～低分子化抗TNF α 抗体製剤オゾラリズムブの基礎と臨床～	蛭名 耕介 大阪大学大学院医学系研究科 運動器再生医学共同研究講座	N-06	R
24	7月17日（月）	12：00～13：00	ランチオンセミナー9	膝関節疾患に対して臨床で使える再生医療	井石 智也 兵庫医科大学整形外科	N-12	

No.	日にち	時間	セッション名	演題名	演者／所属	認定単位
25	7月17日（月）	12：00～13：00	ランチオンセミナー10	難治性疼痛患者への治療戦略 -神経障害性疼痛と心理社会的疼痛に対するアプローチの極意-	稲毛 一秀 千葉大学大学院医学研究院 整形外科学	N-01
26				大腿骨二次性骨折予防を目指した骨粗鬆症診療～デノスマブの役割とその重要性を含めて～	中村 幸男 信州大学医学部 運動機能学教室	
27	7月17日（月）	12：00～13：00	ランチオンセミナー11	骨粗鬆症における薬物治療（介入から逐次療法）	田中 栄 東京大学医学部整形外科	N-04
28	7月17日（月）	12：00～13：00	ランチオンセミナー12	運動器慢性疼痛の薬物治療	伊達 久 仙台ペインクリニック 麻酔科	N-01
29	7月17日（月）	12：00～13：00	ランチオンセミナー13	変形性膝関節症に対する保存療法ベストプラクティス2023	池内 昌彦 高知大学医学部整形外科	N-12
30	7月17日（月）	12：00～13：00	ランチオンセミナー14	骨粗鬆症性椎体骨折の診断と治療 診療マニュアルと臨床の実際	小島 敦 船橋整形外科病院 脊椎・脊髄センター	N-04 SS
31	7月17日（月）	12：00～13：00	ランチオンセミナー15	若年から老年期にわたる日本人特有の骨折リスクとは？-骨粗鬆症AIソフト、新規Vit. D測定法を用いた新たな治療展開-	斎藤 充 東京慈恵会医科大学整形外科学講座	N-04 SS
32	7月17日（月）	12：00～13：00	ランチオンセミナー16	手外科領域におけるエクオールの可能性 ～手のしびれ、年齢のせいにしていませんか？～	市原 理司 順天堂大学医学部附属浦安病院 手外科センター	N-10
33	7月16日（日）	15：50～16：50	イブニングセミナー1	小規模有床診療所における人工股関節置換術：チーム医療で効率よく良質な医療を提供する	田巻 達也 なか整形外科	N-11 Re
34	7月16日（日）	15：50～16：50	イブニングセミナー2	当院整形外科外来における漢方薬の使用について	韓 哲舜 西国立整形外科クリニック院長	N-14-5
35	7月16日（日）	15：50～16：50	イブニングセミナー3	逃げない・あきらめない疼痛治療～臨床整形外科医のための薬剤選択と副作用対応～	中條 悟 中條整形外科医院	N-08
36	7月16日（日）	15：50～16：50	イブニングセミナー4	変形性膝関節症の病態と治療の実際	金子 晴香 順天堂大学医学部 整形外科	N-12
37	7月16日（日）	15：50～16：50	イブニングセミナー5	臨床現場におけるAPS療法に対するmymobilityの活用について～整形外科における医療DXの先駆けとなるか？～	黒河内 和俊 重工記念病院 整形外科	N-01 N-12
38				充実したシニアライフのために整形外科医ができること～下肢変形性関節症に対する積極的保存治療について～	角田 俊治 佐久市立国保浅間総合病院 整形外科	

No.	日にち	時間	セッション名	演題名	演者／所属	認定単位	
39	7月17日（月）	8：00～9：00	モーニングセミナー1	骨粗鬆症治療におけるTreatment Gapをなくすために	新美 壘 にいみ整形外科	N-04	
40	7月17日（月）	8：00～9：00	モーニングセミナー2	腱障害に対する超音波吸引器を用いたエコーガイド下 腱剥離・切離術	面谷 透 東京先進整形外科	N-09 N-10	
41	7月17日（月）	8：00～9：00		体外衝撃波療法の実際 上肢疾患を中心に	高橋 憲正 船橋整形病院 スポーツ医学・関節センター		
42	7月17日（月）	8：00～9：00	モーニングセミナー3	PRP・幹細胞ってホントに効くの？ホントに安全？変 形性関節症における再生医療の実際	桑沢 綾乃 埼玉協同病院 整形外科	N-01 N-12	
43	7月17日（月）	12：00～13：00	スポーツ医懇談 会ランチョンセ ミナー	スポーツ傷害に対する診断、治療のピットフォール	舟崎 裕記 東京慈恵会医科大学 スポーツ・ウェルネスクリ ニック	N-02	S
44	7月17日（月）	9：15～10：15	教育研修講演	成長期スポーツ選手を如何に診る	渡辺元智 元横浜高校硬式野球部監督	N-14-5	S

●日整会認定教育研修 受講取得単位（認定単位種別）

N：日整会専門医単位 S：スポーツ単位 R：リウマチ医単位
SS：脊椎脊髄病医単位 Re：運動器リハビリテーション医単位

●日整会認定教育研修 受講必須分野（専門医必須14分野）

- 1整形外科基礎科学
- 2外傷性疾患（スポーツ障害を含む）
- 3小児整形外科疾患（先天異常、骨系統疾患を含む、ただし外傷を除く）
- 4代謝性骨疾患（骨粗鬆症を含む）
- 5骨・軟部腫瘍
- 6リウマチ性疾患、感染症
- 7脊椎・脊髄疾患
- 8神経・筋疾患（末梢神経麻痺を含む）
- 9肩甲帯・肩・肘関節疾患

10手関節・手疾患（外傷を含む）

11骨盤・股関節疾患

12膝・足関節・足疾患

13リハビリテーション（理学療法、義肢装具を含む）

14-1医療安全

14-2感染対策

14-3医療倫理

14-4指導医講習会、保健医療講習会、臨床研究／臨床試験講習会、

医療事故検討会、医療法制講習会、医療経済（医療保健など）に関する講習会など

14-5医学全般にわたる講習会など、従来の分野14のうち14-1～14-4に当てはまらないもの